



2009年 5月11日
日本真空工業会
統計委員長 渡邊 明

日本真空工業会受注・売上統計

1. 真空機器 2009年第1四半期受注・売上統計

1) 受注状況

2009年第1四半期の全真空機器の受注高は、統計参加会社76社の集計で439億円、前四半期から308億円の大幅な減少となった。前年同期比では81%減の19%。

真空装置の受注高は212億円で、前四半期比200億円の大幅減。

装置受注の内、輸出は100億円で前四半期比56%、79億円減。

一方、国内は112億円で前四半期比48%の120億円減。

前年同期比では真空装置全体で12%、輸出が9%、国内が19%といずれも大幅に落込んだ。

全コンポーネントの受注高は153億円で前四半期比65%で82億円減少した。

前四半期との差額の内訳は、真空ポンプは52.5億円減少、計測器は6.4億円減少、部品・材料は23.2億円減少した。前年同期比では39%。

役務の受注高は74億円となり、前四半期比74%で26億円減少した。前年同期比では61%。

2) 売上状況

2009年第1四半期の全真空機器の売上高は、統計参加会社の集計で1、165億円となり、前四半期比92%で108億円減少した。前年同期比では57%。

うち輸出が520億円、前四半期比84%で99億円減少した。前年同期比では47%。

輸出の地域別割合は、米国16%、欧州6%、台湾が32%、韓国36%、中国6%。

一方、国内は646億円、前四半期比99%で9億円減少した。前年同期比では68%。

真空装置の売上高は870億円、前四半期比98%で15億円減少した。前年同期比では58%。うち輸出は490億円で68億円減少、国内売上高は381億円で53億円増加した。

全コンポーネントの売上高は204億円、前四半期比69%で93億円減少した。

前四半期との差額の内訳は、真空ポンプは59.7億円減少、計測器は7.7億円減少、部品・材料は25.8億円減少した。前年同期比では51%。

役務の売上高は91億円となり、前四半期比100%で5千万円微増した。前年同期比では66%。

2. 真空機器2008年度の受注・売上統計（会計年度）

1) 会計年度受注高

2008年度全真空機器の受注高は4,314億円で前年度比56%、3,330億円の大幅な減少となった。

うち輸出は1,751億円で前年度比45%、国内は2,563億円で前年度比68%。内訳では真空装置は2,913億円で前年度比50%、真空コンポーネントは1,030億円で前年度比73%であった。

2008年度の受注高は、暦年よりさらに大きく前年を下回った。

2) 会計年度売上高

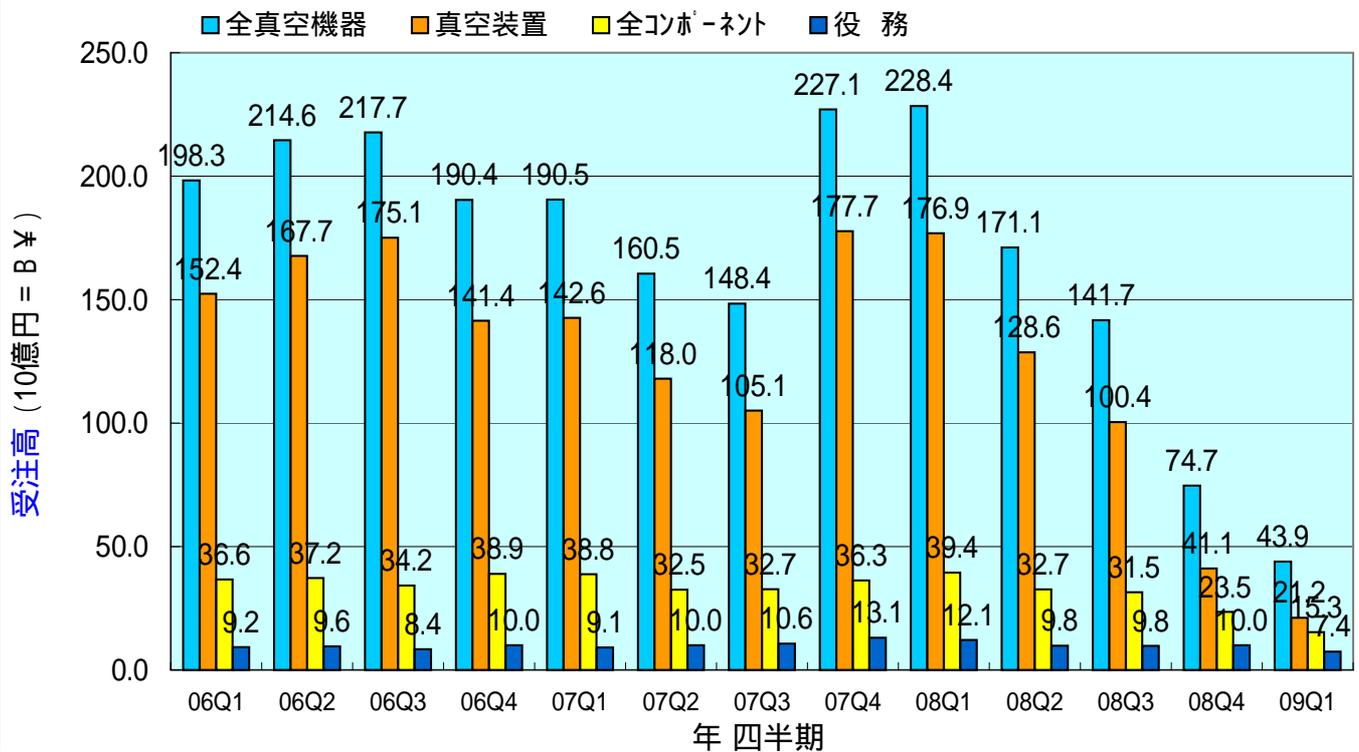
2008年度全真空機器の売上高は5,516億円で前年度比70%、2,322億円の減少となった。うち輸出は2,641億円で前年度比74%、国内は2,876億円で前年度比68%とどちらも大きく落込んだ。内訳では真空装置は3,875億円で前年度比66%、真空コンポーネントは1,206億円で前年度比82%であった。

2008年度の売上高は、2007年度の過去最高額から2003年度と同水準まで落込み、受注はさらに大幅に減った。

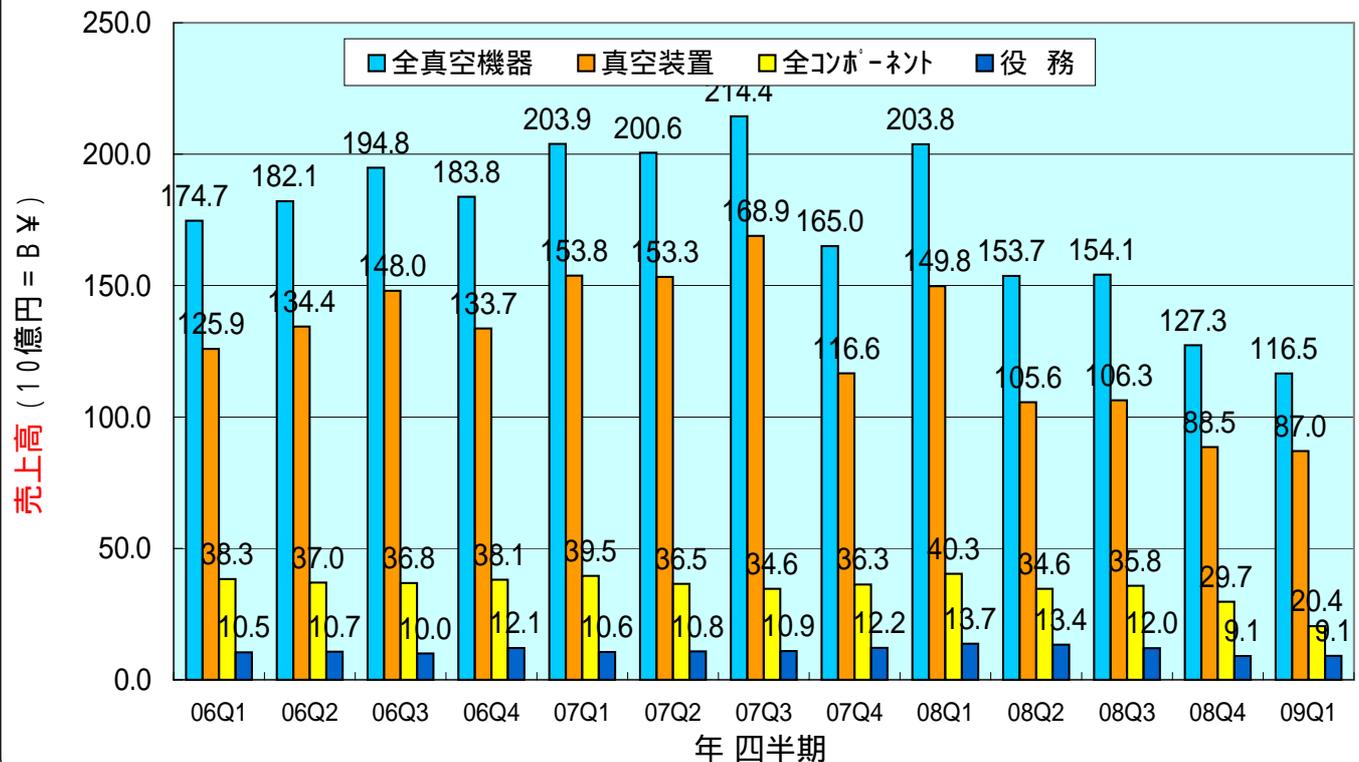
以上



JVIA真空機器受注統計(四半期毎)



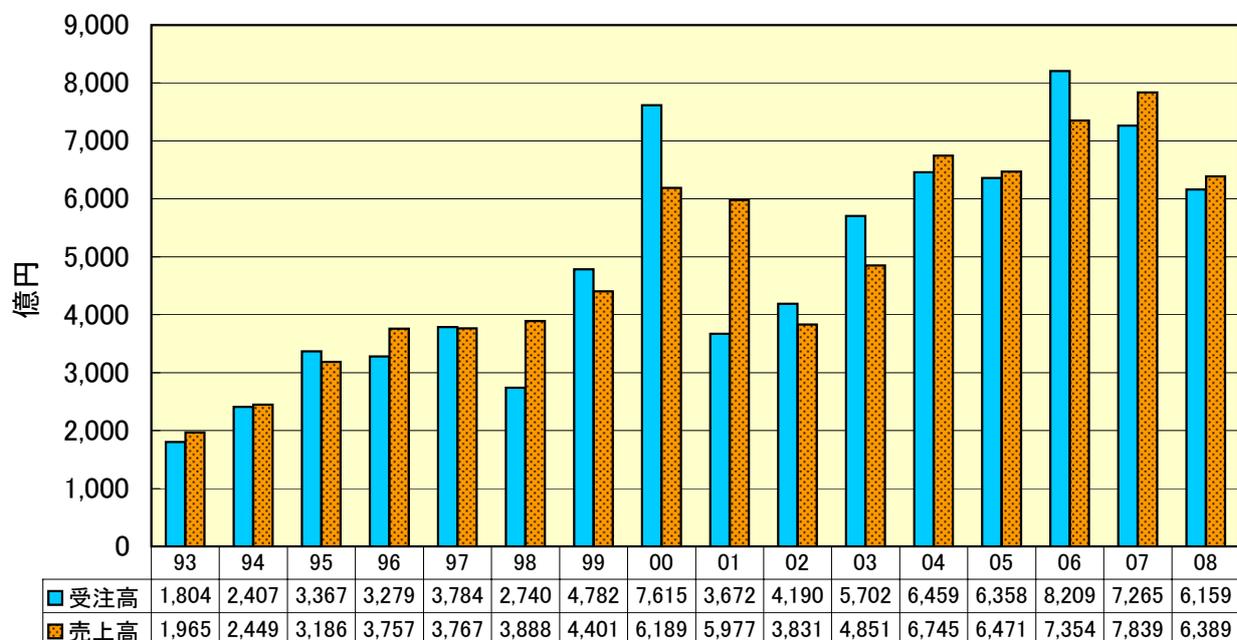
JVIA真空機器売上統計(四半期毎)





JVIA真空機器の受注・売上推移 暦年

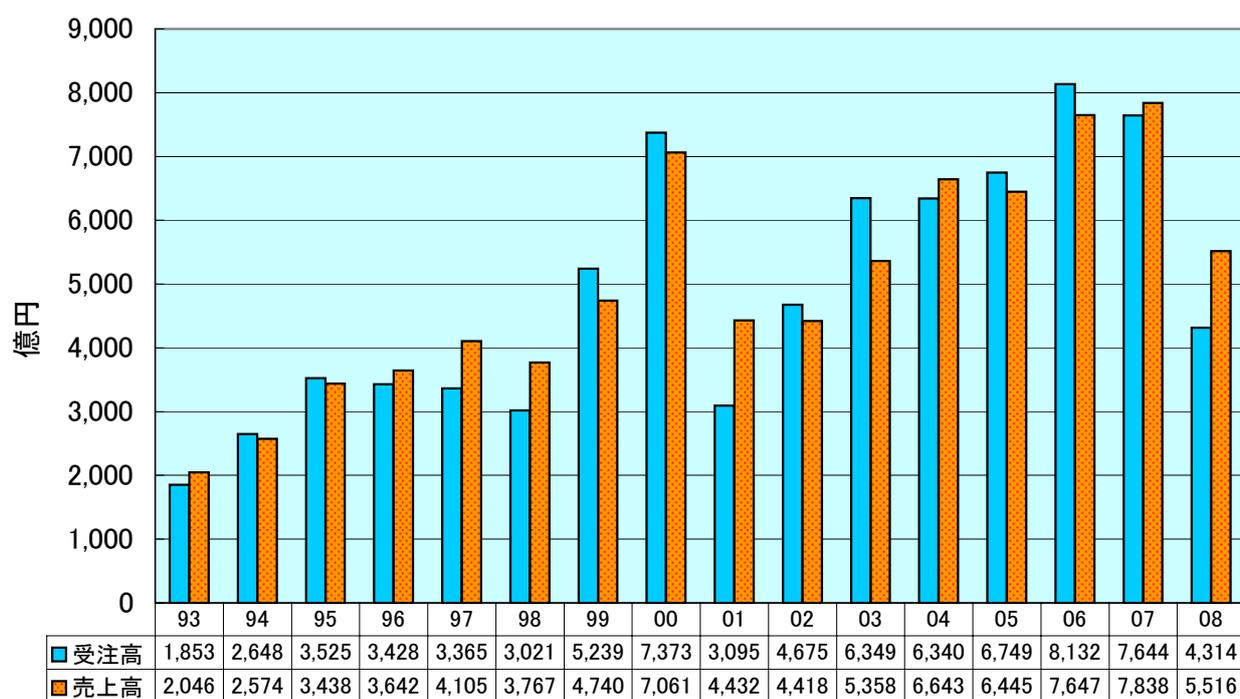
2009年2月10日



暦年 (Calendar Year)

JVIA真空機器の受注・売上推移 会計年度

2009年5月11日



年度 (Fiscal Year)